

徳島大学バイオイノベーション研究所第1回セミナー

オープンイノベーションで拓く 地域農林水産の未来と大学の役割

7/13 TUE
14:00-16:50:オンライン開催



徳島県立農林水産総合技術支援センター
畜産研究課
上席研究員

新居 雅宏 氏

専門分野：豚のDNA育種
猪と豚の遺伝解析により、猪の特徴を示す複数の遺伝子座を特定した。その遺伝子座を豚へ導入した阿波とん豚を開発した。

国立大学法人 徳島大学
バイオイノベーション研究所
地域生物系部門 部門長 教授

服部 武文 氏

専門分野：林産科学分野
これまでの取り組み：木材腐朽菌、外生菌根菌の炭素代謝機構を解明し、知見を基に地域森林資源の高付加価値化に取り組んできた。

一般財団法人
アグリオープンイノベーション機構
専務理事兼事務局長

岩城 徹雄 氏

平成29年3月静岡県を退職後、同年6月に現在の職に就く。オープンイノベーションを通じて先端技術を農業生産現場に落とし込むことにより、関連産業も含めた農林畜産業のビジネス展開のため、産学官金の連携や法人運営の総括を行っている。

株式会社リブル ReBlue
取締役 CTO

岩本 健輔 氏

専門分野：牡蠣増養殖
これまでの取り組み：牡蠣の種苗生産から養殖まで自社で手掛けるとともに、IoTとデータ分析によるスマート養殖事業などにも取り組む。

CONTENTS

パネルディスカッション 16:15-16:45

「地域におけるオープンイノベーションの進め方」

パネラー：岩城 徹雄 氏 / 服部 武文 氏 / 新居 雅宏 氏 / 岩本 健輔 氏
進行



徳島大学 産業院 教育・経営支援部門長 准教授
北岡 和義 氏

専門
イノベーション教育 アントレプレナーシップ教育
教養教育院においてイノベーション教育の立ち上げに参画するとともに、産業院教育・経営支援部門長として徳島大学でのアントレプレナーシップ教育の推進に取り組んでいる。徳島大学発ベンチャーを支援する株式会社産学連携キャピタル取締役も務める。

イベント詳細



主催：徳島大学バイオイノベーション研究所(BIRC)

共催：徳島大学産業院

日時：2021/7/13(火) 14:00 -16:50

お申し込み方法 (※7月8日(木)締め切りです)

QRコードもしくは、以下のアドレスよりお申込みフォームにアクセスいただき、必要事項をご入力の上、ご送信ください。
<https://bit.ly/2SUIcmP>

BIRC
バイオイノベーション研究所

お問い合わせ先：
徳島大学バイオイノベーション研究所事務局
Email: info.birc@tokushima-u.ac.jp
TEL: 088-615-8604

基調講演 14:05-14:55

農業を軸にしたオープンイノベーションで新しい価値を創造

一般財団法人アグリオープンイノベーション機構 専務理事兼事務局長
岩城 徹雄 氏

事例報告① 15:05-15:25

スギ板材の新規人工乾燥法が林産業を活性化する ～短時間で耐朽性をもつスギ板材を作り出す～

国立大学法人徳島大学
バイオイノベーション研究所 地域生物系部門長 教授
服部 武文 氏

事例報告② 15:25-15:45

地域力を活用した徳島県産豚肉のブランド力向上

徳島県立農林水産総合技術支援センター 畜産研究課 上席研究員
新居 雅宏 氏

事例報告③ 15:45-16:05

牡蠣養殖から日本の水産養殖シーンを変える ～世界一おもしろい水産業へ～

株式会社リブル ReBlue 取締役・CTO
岩本 健輔 氏

